

## お手入れと保管について

### お手入れのしかた

お手入れ前に『電源/温度切換ツマミ』を『切』にし、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。

- 長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤の使用は、絶対におやめください。

#### 《表面のホコリ》

- 掃除機などで吸い取ってください。

#### 《部分的な汚れ》

- コーヒー・ジャムなど、シミが残りやすい物は乾かないうちにふき取ってください。
- 中性洗剤(食器用)をぬるま湯でうすめ、布に含ませてふき取り、水拭きしてください。

#### 《全体的な汚れ》

- 中性洗剤(食器用)をぬるま湯でうすめ、布に含ませてふき取り、水拭きしてください。
- 市販のカーペットクリーナーをご使用になる場合は、カーペットクリーナーの『ご使用方法』に従ってください。

※カーペットクリーナーの種類によってはクッション本体(発熱体)を傷めるおそれがありますのでご注意ください。

※コーヒー・ジュースなどの液体や、シミが残りやすい物が付着した場合、クッション本体の発熱体部分がスジ状に変色することがあります。クッション本体がシミで変色しても、シミ取り剤などの薬品は使用しないでください。

### 保管のしかた

#### 《保管前のお手入れ》

- 保管の前に『電源/温度切換ツマミ』を『切』にし、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 食物のカスや汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因となりますのでよく取り除いてください。

#### 《湿気の除去》

- 十分陰干ししてください。

#### 《保管場所》

- お手持ちの箱などに入れて、湿気の少ない場所におしまいください。
- ※本体に重い物を乗せないでください。
- 電源コードを本体に巻きつけたりして保管しないでください。

防虫剤の使用は絶対におやめください。

ナフタリン・防虫剤の使用は、クッションやコントローラーを傷めますので絶対におやめください。



## 修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
『電源』が入らない	●差込みプラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? ●ご家庭用のヒューズやブレーカーが切れていませんか?

■上記の処置をしてもなおならなかった場合は、お買上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。



分解禁止

■お客様ご自身での修理・改造は絶対に行わないでください。

■下記の場合はお買上げの販売店にご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用されていても、まだご不明な点があるとき。
- ときどき暖かくならないとき。
- コードが傷んだり、差込みプラグ・コンセントが熱くなりすぎるとき。
- コントローラー部の損傷や表生地のすりきれにより発熱線が見えたとき。
- コントローラー部に水やお茶などをこぼしたとき。

## 修理サービスについて

#### (1)保証書

- この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。

#### (2)修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

#### (3)補修用性能部品の保有期間

このホットクッションの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。

#### (4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

#### (5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店またはユアサプライム株式会社にご相談ください。

## ホットクッション保証書

お客様	ふりがな ご芳名	様 凸		
	ご住所	〒		
取扱販売店名・住所・電話番号				
印				
保証期間	お買いあげ日	年	月	日より
本体は1年間				

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください。

■「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」  
ユアサプライム株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問合せはご相談された窓口にご連絡ください。

#### 《無料修理規定》

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買いあげの販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。  
(イ) 本書のご提示がない場合。  
(ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。  
(ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。  
(ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。  
(ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。  
(ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障・損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
◆この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはおわかりにならない場合はお買いあげの販売店にお問い合わせください。  
◆保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきましてはしくは取扱説明書をご覧ください。

#### 修理メモ

## ユアサプライム株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号 電話(03)5695-1503

お客様ご相談窓口について  
●修理、お取り扱い、消耗品、部品購入などのご相談は、まずはお買い上げの販売店へお申し付けください。  
●転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様相談窓口であります。下記サービスセンターへお問合せください。  
●アフターサービスについては、取扱説明書の中で説明しておりますのでご覧ください。

＜お客様ご相談窓口＞

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時

0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

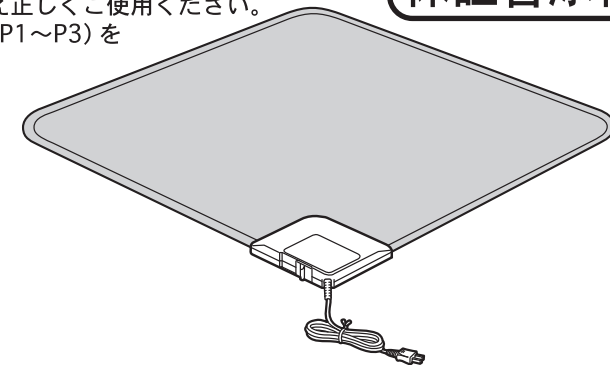
## YUASA ホットクッション 取扱説明書

品番 YC-MK40V/MK55V/MK960V

このたびは、ホットクッションをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」(P1~P3)を必ずお読みください。

お読みになった後は、大切に保管していただき、取り扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。



愛情点検	長年ご使用のホットクッションの点検を!!
<p>ご使用の際このような症状はありませんか?</p>	<p>●電源を入れても、暖まらないときがある。</p> <p>●電源コードを動かすと通電したり、しななかったりする。</p> <p>●運転中に異常な音が出る。</p> <p>●こげ臭いにおいがする。</p> <p>●差込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。</p> <p>●その他の異常、故障がある。</p>
	<p>ご使用中 故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。 なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。</p>

品番	YC-MK40V	YC-MK55V	YC-MK960V			
定格(交流100V)50/60Hz	30W	60W	72W			
表面材質	ポリエステル100%					
寸法(cm)	約40×40	約55×55	約90×60			
コード	約1.5m(ビニールキャブタイヤコード)					
温度調節目盛	弱	強	弱	強	弱	強
電気代(円/1時間)	約0.4	約0.5	約0.8	約1.1	約0.9	約1.2
消費電力量(Wh/1時間)	約14.3	約19.1	約28.6	約38.2	約31.6	約42.1
表面温度(℃)	約48	約56	約48	約56	約48	約56

- 表面温度および消費電力量は、日本電機工業会の測定方法に基づいて測定した値です。実際に使用されるときは、ご家庭の使用条件、電力使用量および電力会社などにより多少異なります。
- 表面温度：室温20℃で畳の上にホットクッションを広げて、3kgの荷重を加えた状態での測定値です。
- 消費電力量：室温15℃で畳の上にホットクッションを広げた状態で5時間通電したときの平均値です。
- 電気代：測定された消費電力量を元に、1kWh27円(税込)として計算しています。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.



## 安全上のご注意

ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。

このホットクッションは、床や椅子に敷いて直接暖をとるために使用するものですので、これ以外のご使用は絶対にしないでください。この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用など）でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ず守っていただくことを説明しています。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

- 危険** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示します。
- 警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。
- 注意** 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。（下記は絵記号の一例です。）

-  この記号は、してはいけない『禁止』内容です。
-  この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。











※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 危険




-  次のような方がお使いのときは、特に注意する。
  - ・乳幼児、お子様、お年寄り、自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方。
  - ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬等)を服用された方。
  - ・深酒・疲労の激しい方等。
-  就寝用暖房器具として使用しない。
  - 低温やけどや熱中症の原因。
-  ときどき体を動かすなど注意して使用する。
  - 低温やけどや熱中症の原因。











- 低温やけどについて  
比較的低い温度(40~60℃)でも、長時間皮膚の同じところに触れていると、赤い斑点や水ぶくれができる低温やけどの原因になります。
  - 次のような方は特にご注意を!!  
お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方や深酒・疲労の激しい方。
- 次のような方は、医師と充分ご相談の上お使いください。
  - ペースメーカーなど医療用電気機器をご使用の方。
  - 心臓病、糖尿病などで、ホットクッションを使用することが健康上好ましくない方。
  - 皮ふが弱いなど暖房に注意が必要な方。

## 警告

-  分解禁止  
改造はしない。また修理技術者以外の方は、分解したり修理を行わない。
    - 発火・感電・やけどの原因。
    - 修理は販売店にご相談ください。
  -  電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。
    - 電源コードが破損し、火災・感電の原因。
  -  一般家庭用の交流100V以外では使用しないでください。
    - 火災・感電の原因。
  -  差込みプラグのほこりなどは定期的に取り取る。
    - 差込みプラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因。
  -  電源コードや差込みプラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
    - 感電・ショート・発火の原因。
  -  ホットクッション本体をシワのある状態で使用しない。
    - 火災・感電の原因。
-  差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
  - 感電・ショート・発煙・発火の原因。
-  濡れた手で差込みプラグの抜き差しはしない。
  - 感電の原因。
-  発熱体を傷つけない。本体にピンや針を突き刺したり、刃物で傷つけたり硬くて重いものをのせたりしない。
  - 内部のヒーターを傷つけ、火災・感電の原因。
-  異常時・故障時にはただちに使用を中止し、差込みプラグを抜く。  
<異常・故障例>
  - ・異常な音やこげ臭いにおいがする。
  - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
  - ・差込みプラグや電源コードが異常に熱い。
  - ・ホットクッション本体や操作部が異常に熱い。すぐに販売店へ点検・修理を依頼する。
  - 発煙・発火・感電の恐れあり。

## 注意


-  本製品は柔軟性があるクッション、座布団、椅子、座椅子、布団などの上に置いて使用しない。
  - 本体が凹んだり、部分的に引っ張られたりするため、発熱線が破損し事故の原因。
-  本製品は、凹凸や段差ができる場所に置いて使用しない。
  - 本体が部分的に引っ張られて発熱線が破損し、事故の原因。
-  本製品は、カバーを被せて使用しない。
  - 本体とカバーとの摩擦によって、本体が引っ張られて発熱線が破損し、事故の原因。

-  差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く。
  - 感電やショートして発火の原因。
-  スプレー缶などをカーペット本体の近くに置かない。
  - 爆発や火災の原因。
-  ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。
  - コントローラー部を傷め、過熱し火災の原因。
-  コントローラーに水やお茶等の液体をこぼさない。
  - 万一濡らしたときは、過熱や事故のおそれがあるため、ただちに使用を中止し、販売店に点検を依頼する。
-  コントローラーやコネクターを踏みつけたり強い衝撃を与えない。
  - 故障や事故の原因。
-  犬や猫などのペットのいる部屋では使用しない。
  - ペットがカーペット本体やコードを傷めたり、尿が電気部品に侵入する等すると、発煙・発火の原因。
-  アイロン台として使用したり、他の加熱物を置かない。
  - 熱で本体を傷め、発火の原因。
-  ベンジン、シンナー、灯油などの揮発性のものを上にのせない。
  - 火災の原因。
-  リモコンやパソコンなどの電子機器を上へのせない。
  - 電子機器の故障の原因。
-  使用時以外は、すみやかに差込みプラグをコンセントから抜く。
  - ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。また、思わぬ誤動作による事故の原因。

## 知っておいていただきたいこと

- 使いはじめには、少し臭うことがありますが、ご使用にともない消えますので心配ありません。
- 湿気が高い場合や本体が吸湿している場合は、フローリング等の床面に結露することがあります。
- 床材、フローリング材の種類によっては、変色・変形・反り・すき間が空くなどのおそれがあります。
- 新しい畳の上でお使いになると、ホットクッションの下の畳が変色することがあります。これは、青畳が直射日光で変色するのと同じ現象です。
- 染色された物の上でホットクッションをお使いになると、変色することがあります。

## 各部の名称と使い方

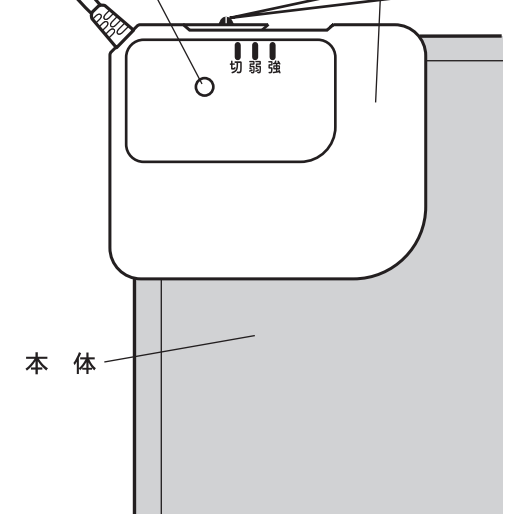
-  スイッチ部や本体に水やジュース等を絶対にこぼさないでください。もしこぼした場合はご使用を中止し、お買上げの販売店で点検を受けてからご使用ください。
  - 事故や故障の原因になります。

- 『差込みプラグ』をコンセントに差し込みます。
  - ※コードはたばねたまま使用しないでください。

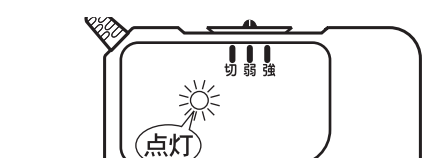


交流 100V

- 『電源/温度切換ツマミ』をお好みに『弱』または『強』にします。
  - 電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。



※製品は、絵と多少異なることがあります。



※『強』『弱』どれか一つでも不具合が生じた場合には、ただちに使用を中止してください。  
(例:『強』に不具合が生じたが、『弱』であれば正常に作動する。)

-  コントローラーを踏みつけたり強い衝撃を与えないでください。
  - 故障や事故の原因となります。

- 使用後は
  - 『電源/温度切換ツマミ』を『切』にし、差込みプラグ部を持ってコンセントから抜いてください。
  - 外出時などには、差込みプラグが抜いてあることをご確認ください。